

## ■公共施設の除染事業の進捗状況について

24/8/27

### 進捗状況

#### (国庫補助交付決定・詳細測定委託・実施設計委託・事業発注の経緯)

- ①平成24年度国庫補助は、平成24年4月27日付で申請しており、事前の説明会（3月22日実施）では交付決定までの標準所要期間1か月間とされていたところが、環境省の都合により、実際の交付決定は6月18日にすれこんだ。
  - ②交付決定前に着手した事業は補助対象として認められないことも説明会でいわれていたことから、結果として、詳細測定委託は6月19日（契約日）となる。
  - ③詳細測定は委託業者3社により保育園、幼稚園、小中学校を特に優先して詳細測定に着手する。
  - ④詳細測定結果の納品は7月19日～同末日となるが、順次実施設計委託を行う。
  - ⑤この間、\*国庫補助要件の厳格化による設計内容の再検討や前例のない除染作業の設計単価の設定等を進め、小中学校については8月6日に実施設計が整った。
  - ⑥8月末日の完了を目指し、8月13日に小中学校（第一小を除く。）13校の入札を行ったが、業者のお盆休み等が影響し、南山中以外不調に終わる。
  - ⑦現在及び今後の工事発注(予定)
    - ・8月1日随意契約 第一小※完了
    - ・8月14日随意契約 南山中
    - ・8月20日随意契約 七次台中 桜台中
    - ・8月27日指名競争入札 第三小 大山口小 清水口小 南山小 七次台小  
池の上小 桜台小 白井中 大山口中
    - ・8月下旬随意契約 第二小 清水口保・南山保・桜台保及びこざくら保 宝幼
    - ・8月下旬指名競争入札 白井幼 まこと南山幼
- ※公園、子どもの遊び場、その他公共施設は現在実施設計中であり、9月中の工事発注を目指す。

### 国庫補助要件の厳格化による設計内容の再検討

市では、詳細測定結果の納品があった施設から順次実施設計を行うこととしていたが、7月9日環境省より、補助金関係Q&Aが示された。この中で次の事項について7月10日対策本部会議を開催し、除染対象の取り扱いについて再検討した。

- 敷地平均毎時0.23 $\mu$ Sv/h以上が補助対象で、一部メッシュで対策を実施しても対象外とすること。
- 除染における「局所的な地点」の定義としての雨水排水によって土壌等が高濃度に汚染され、周囲と比べて放射性セシウムが濃集している蓋然性が高い地点（側溝や雨樋等）に限るという「除染関係ガイドライン」とは違う見解。

#### 再検討後の対応措置

- ①補助要件である敷地平均でなく、市では、地表5cmで毎時0.23 $\mu$ Sv/h以上のメッシュは除染していく。
- ②（7月10日時点の方針）8月末日の完了を目指すことから7月末日までに実施設計を仕上げ、保育園、幼稚園、小中学校を優先し進める。
- ③公共施設の側溝については詳細測定を実施していないことから補助採択を見据え別途発注を行う。

# 除染事業スケジュールの経緯

## 当初計画

実施施設	実施時期	平成24年度														
		4			5			6		7		8		9		10
保育園 8 こども発達センター								測定	設計	準備	除染					
幼稚園 5								測定	設計	準備	除染					
小学校 9 旧平塚分校								測定	設計	準備	除染					
中学校 5								測定	設計	準備	除染					



## 現状

保育園 8 こども発達センター								測定	設計	準備	除染					
幼稚園 5								測定	設計	準備	除染					
小学校 9								測定	設計	準備	除染					
中学校 5								測定	設計	準備	除染					

※旧平塚分校は別途

